冬は火災が多い
――家庭内の防火再点検を!!――

年末も押し迫り、戸外を吹く風も肌をさすような季節となりました。例年この冬季間は一年を通じて最も火災が多く、十一月から二月迄の四ケ月間に昭和四十六年度で五十%、昭和四十七年度で三十四、二%の発生となっています。

これは冬季間、ストーブ、コタツなど、火を扱う機会が増えることが第一の原因ですが、それがただちに火災の増加となってあらわれていることをお互いの立場に立って考え、話しあってみることが大切です。

次の点などはその代表とも言えるもので、家庭内での話しあいの基として下さい。

一、避難路の確保について

最近の建物は、一般的に各部屋が独立し、加えてサッシの普及によって施錠が完備され、避難路のとり方がむずかしくなっております。

家庭内での避難路について話しあってみて下さい。

二、老人、子供の寝室について

家庭内の老人と子供の寝室については、常に避難できる場所を選んでおくべきです。

特にこの場所を二階に設けている例がありますが、これらは一番危ない場所です。家の中で一番避難しやすい場所に老人、子供を寝かせるよう、もう一度相談して下さい。

三、消火器具の使用方法の徹底について

消火器具の普及は最近めざましく、殆んどの家庭にあるようです。初期消火にはこの消火器具の効果は大きく、消火器の使用によって「ボヤ」で済んだ火災も多いようです。

この消火器も最近のものは、使用方法が簡単になっており、誰でも使用できるように改善されていますが、その使用方法がわからなくては何にもなりません。

この機会に家族みんなで「消火器講習会」を開いてみて下さい。

もし消火器がまだない家庭は役場であっせんいたしますから、この機会に設置して下さい。

運転士さんに感謝状
火災発見、機敏な措置

十二月一日、午後六時十七分頃大字大別当地内を通過中の新潟交通電車運転士深見英雄さん（新潟市有明台五番三十一号）は、同所に発生した火災を発見、直ちに停車されました。

様子をうかがったところ、付近の人達はまだ気がついていないと判断、機敏な措置で電車の警笛を鳴らし、「火事だ!!」と大声で怒鳴って知らされました。

この警笛をきいた付近の人達が戸外に出て火災を発見、消火活動が始まったのを見届け、発車されたということです。

この措置のおかげで火災は最小限に喰い止められました。村では村長及び消防団長の連名で感謝状を贈りました。

本当にありがとうございました。

社会福祉事業に
十万円の寄付

中央実業界で活躍されておられました、東長島出身の中村寅蔵氏が10月12日死去され、この度御遺族より御香資の一部を社会福祉事業に使ってほしいと、10万円の御寄付を頂きました。

中村氏は中村自動車工業株式会社社長をし、又東京都民生委員総務として社会福祉事業に尽力され昭和41年紺綬褒賞、44年黄綬褒賞を授与されておられます。死亡される数日前には勲五等双光旭日章が下賜される旨内示があったそうです。村にも月寿荘の建設を始め西小学校の備品整備に多額な御寄付を頂戴いたしております。

こゝにつつしんで御冥福をお祈り申し上げます。

○　○　○

工事用道路の通行証貸与

県及び日本道路公団の工事用道路通行証を貸与することになりました。

県営西蒲原地区広域営農団地農業整備事業（大規模農道）中、新潟市中権寺～金巻～笠木田島～黒埼町木場、金巻に至るルート、新潟市田潟～西川町升岡～新川～潟東村五ノ上に至るルートは、それぞれ北陸高速自動車道予定線に通ずる工事専用道路として、県と道路公団の共同施工により建設し去る十一月十日から供用開始をされました。この工事用専用道路は、昼間（日の出から日没迄）土砂等運搬用大型ダンプカーが通行しますから交通安全対策上一般車輛の進入及び通行を禁止されています。なほ夜間も、主要道路との交差点でバリケート閉鎖をし通行を禁止しています。この路線を止むなく通行しなければならない方は昼間用許可証を貸与いたしますから必要な時点で産業振興課係員へ申出下さい。又この通行証があっても次の事項は遵守下さい。

1. 道路交通法に違反する行為をしないこと。
2. 走行車線上の駐停車は違反行為となります。
3. 土砂運搬の大型ダンプカーが走行するので全線追越禁止となっています。

『愛の募金』ご協力
ありがとうございました

「愛の募金」運動に対しては、毎年格別のご協力をいただき深く感謝いたしています。

ご存知のことと思いますが、皆様から寄せられましたこの尊いお金は、青少年の犯罪防止、犯罪前歴者等に対する更生保護事業のために使われています。

今年度も「愛の募金」運動を実施いたしましたところ皆様の善意とご理解により、昨年度を上まわるご協力をいただきありがとうございました。

部落別募金状況

部落名	世帯数	募金額(円)
大別当	一〇二	六二二〇
月潟	三二九	一〇〇〇〇
西萱場	七四	四四三四
曲通	一〇九	九四五五
東長島	四四	二〇七〇
木滑	七二	三八九五
釣寄	四〇	二一六五
釣寄新	一五	一一五〇
合計	七八五	三九三八九

昨年度実績　三五七五二円

西小学校百周年のお祝い
盛大に記念式典・・・

西小学校が、明治六年釣寄の曽山志計雄さん所有の倉庫を教場として創設されてから今年が満百年ということで、初冬にはめづらしく暖たかな日本晴の好天にめぐまれた12月1日、記念式典が盛大に行われた。

午前10時開式、君が代斉唱、学校長の式辞、実行委員長のあいさつ、および事業報告がなされた。またPTAより記念品（カラーテレビ一台）の贈呈が行なわれました。

来賓祝辞も本間村長をはじめ、式典にかけつけていただいた前校長の「山岸」「笛木」先生の祝辞があり、つづいて全校生徒が起立小人数ごとで代わる代わる心のこもった百周年のよろこびとこれからも一生懸命勉強しますと力強く唱え、校歌を斉唱し式典は満堂のよろこびと感激のうちに終了した。

祝賀会には百八十名が出席して四ケ字総代代表後藤安衛氏の音頭で乾杯が行われ盛会裡に待望の記念式典が終了した。

7月25日～27日に実施しました総合検診の結果は次のとおりです。

48年度総合検診結果

部落別	対象数	受診数	受診率
大別当	252名	186名	73.8%
月潟	734	473	64.4
西萱場	176	112	63.6
上曲通	195	119	61.0
下曲通	113	65	57.5
東長島	124	87	70.2
木滑	221	127	57.5
釣寄	132	93	70.5
釣寄新	51	25	49.0
合計	1,998	1,287	64.4
47年度	2,032	1,338	65.8
46年度	2,025	1,445	71.4

①　結核検診

受診率は表のとおり年々減少しています。近年医学の進歩とともに結核患者も少なくなり、以前のような結核に対する考え方も変って来ておりますが、結核予防法でも年に一回の受診を義務づけておりますし、早期に発見することが一番必要ですので一人残らず受診するよう必ずけて下さい。

（一次検診）

部落別	対象数	受診数	受診率
大別当	207名	71名	34.3%
月潟	611	181	296
西萱場	144	44	30.6
曲通	259	72	27.8
東長島	102	33	32.4
木滑	186	39	21.0
釣寄	106	32	30.2
釣寄新	45	13	28.9
合計	1,660	485	29.2

（精検）

部落別	受診数	異常無	要観察	要注意	要医療
大別当	名6	0	2	1	3
月潟	43	6	7	7	23
西萱場	12	1	2	3	6
曲通	3	0	0	1	2
東長島	8	0	5	2	1
木滑	8	0	1	1	6
釣寄	12	0	6	1	5
釣寄新	3	0	0	0	3
合計	95	7	23	16	49

農閑期のためか異常者は少なくよい成績でした。

③　貧血検査

受診者数	139
異常なし	130
要観察数	5
要医療数	4

②　血圧検診

30才以上で会社等に勤務している人を除いた一六六〇人を対象に実施しました。受診率は非常に低く30%にも達しませんでした。村では血圧に関する死亡が一番多く三分の一を占めています。死亡しなくても身体障害になって困っていられる方は沢山いられます。これらの大部分の方が未受診者です。検診を受けたから発病しないわけではありませんが、自分の健康状態を知って適切な処置をしておけば発病しなくてもすんだかも知れません。

今後も実施しますので皆さんの積極的な受診をお願いします。

社教だより

成人式のお知らせ

月潟村では、新春1月15日に昭和49年度成人式を挙行いたします。今年の成人者対象は昭和28年4月2日から昭和29年4月1日生れの人が該当する事になります。

成人式式典には、転出、転入者も出席する事が出来ますが、記念品等の準備の都合もありますので各部落より、二名程度の委員を選定し、該当者の御宅へ、出席の有無を調査に参上いたしますので、あらかじめ出席出来るかどうかを相談しておいて下さい。

通知のない方は異常ありません

十月に行いました定期外レントゲン撮影の結果、精密検査が必要と診断された方は通知済です。

通知のない方は異常がありませんでしたのでご了承ください。